

2020 年度 認定組織適合性指導者資格認定試験申請要領

日本組織適合性学会
理事長 徳永 勝士
組織適合性技術者認定制度委員会
委員長 中島 文明

認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則（以下「規則」と呼ぶ。）に基づき認定組織適合性指導者資格認定試験を下記のように実施します。

2020 年度に受験を予定している者は、今年度までに講習会のみを受講しておく必要があります。また、2021 年度以降に受験を予定している者も講習会の受講は可能です。なお、認定組織適合性指導者講習会は、2020 年 9 月 19～21 日に開催される第 29 回日本組織適合性学会大会の講演などの受講をもって代えます。詳細については、本誌掲載予定の「認定制度指導者講習会」案内をご覧ください。

1 申請資格： 認定組織適合性指導者の資格認定試験を申請する者は、申請の前年度までに次の各項の認定試験受験資格基準を、すべて備えていなければなりません。

- (1) 認定 HLA 検査技術者として登録された年度を含み 3 年度を経過した者。
- (2) 日本組織適合性学会（以下「学会」と呼ぶ。）の会員歴が、入会年度を含み通算して 7 年度以上あること。
- (3) 組織適合性検査に関する業務経験が 7 年以上あること。
- (4) 5 年間で指導者履修課程に定められた講習の受講歴があること。
- (5) 5 年間で学会が主催する QC ワークショップ集会の参加歴があること。
- (6) 「認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則」の別表に示した「認定組織適合性制度の資格申請に係る研究・検査実績等の単位換算表」に従い、過去 5 年間に総単位数 70 単位以上を取得していること。但し、当学会の大会への参加が 10 単位以上含まれていなければならない。

なお、(3)の業務とは、組織適合性に関する検査、研究および教育をいいます。資格審査基準の詳細については、本号別項に記載された規則または学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> をご覧ください。上記の単位取得対象期間は、2015 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日とする。

- 2 申請書提出期限： 2020年4月17日（金）までに到着するよう簡易書留で下記へ送付してください。（注：認定証の交付を郵送で希望される場合は、申請書提出に郵送用の封筒を同封してください。（7 「認定証交付」参照）
- 3 申請書送付先： 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト（戸山）内
日本組織適合性学会 認定制度委員会事務局
電話: 03-6205-6572, ファックス: 03-6205-6574
- 4 提出書類： (1) 認定組織適合性指導者認定申請書と別記様式第3および別記様式2の1から2の6
(2) 申請料振り込み用紙の写し
(3) 84円切手を貼った受験票をお送りするための返信用封筒（申請者へ送れるように住所・氏名などを記載しておいてください）
必要な申請書類のファイルは、学会のホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> からダウンロードしてください。
なお、別記様式第2の5の貼付用台紙には学会参加および講習会修了などの証明書（原則として、原本）を貼り付けてください。資格審査基準証明書（別記様式2の1）の所属長署名・捺印はなくてもかまいません。資格審査結果については、6月下旬までにメールで通知する予定です。
- 5 申請料： 30,000円
振込先： 01720-6-72462
口座名義： 日本組織適合性学会認定制度委員会事務局
郵便振替用紙の通信覧に「指導者資格認定試験申請料」と記入し、その下に、「申請者名」を必ず書き込んでください。
- 6 筆記試験： 日時： 2020年9月21日（月曜日）時間は未定
会場： kokoka 京都市国際交流会館
（京都市左京区栗田口鳥居町2番地の1）
試験日時および会場の詳細は、7月下旬までに本人に郵送で通知いたします。
- 7 認定証交付： (1) 大会での受取を希望する場合： 第29回学会大会の認定制度委員会終了後に、大会事務局で交付する予定にしております。
(2) 発送を希望する場合： 発送による認定証交付を希望される場合は、宅配便の着払いで発送させていただきますので、ご了解ください。